

ひるまだより

2006.9 vol.11



＜今月の花＊コスモス＞

医療法人
ひるま矯正歯科
Hiruma Orthodontic Office

【ひるま矯正歯科】立川市曙町2-9-1 菊屋ビルディング2F
TEL:042-526-3376 URL:http://www.hiruma.or.jp/


診療室の改修

学会の臨時休診日を利用して診療室の一部改修を行いました。診療室を広げユニットを一台増やしたため、待合室とパウダーコーナーが窮屈になりましたが、予約の枠が増えたことで少しはご迷惑が解消されるかと思えます。

ビルの5階からここに移転して2年目にしての改修ですが、この分で行くと5年後にはさらなる改修か、より広い場所を求めて移転先を探しているかもしれません。

「トルクコントロール」前編

トルクとはブラケットスロットを回転軸とした歯の回転を示します。トルクコントロールとは「レクトアンギュラワイヤーによって屈曲したメインアーチに捻じりを入れ歯根の頬（唇）舌的傾斜を任意に調整する事」と言えるでしょう。




ブラケットスロット

～歯体移動(したいどう)と傾斜移動(けいしゃいどう)～

歯の移動には、歯体移動と傾斜移動に分かれます。歯体移動では、歯が傾かず並行に移動するため歯根先端部分の位置も変化します。傾斜移動では、歯が傾いて移動するため歯根先端部分の位置はあまり変化しません。


アンテリアリトラクションでは、歯の傾斜移動が起きやすくなるのでレクトアンギュラワイヤーを用いて歯の傾斜移動をおこなないようにするのです。

レクトアンギュラワイヤーは、断面が角形になっており、このワイヤーをブラケットのスロットにタイピングする事で、ブラケットスロットを中心とした歯根に対する回転力を与える事が可能です。



舌側 ← → 唇側

アンテリアリトラクションによる前歯の傾斜移動



舌側 ← → 唇側

アンテリアリトラクションによる前歯の歯体移動

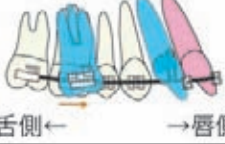
～トルクコントロールを行なう時の問題点～

トルクコントロールをしながら歯体移動を行なうと反作用により大白歯が近心に移動しやすくなります。この様な状態をアンカーが崩れる事からアンカーロスと呼びます。

そこで、この様なアンカーロスを引き起こさないようにするために、アンカレッジプレパレーションを行ないます。アンカレッジプレパレーションでは、アンカーロスを引き起こしそうな歯を先に逆方向へ傾斜、回転させておくのです。


私たちが行なっている矯正治療テクニック（エッジワイズ法）以前の矯正治療では、トルクに対するコントロールが不十分なため咬合力が不安定になったり、後戻りをした症例が多かったようです。

治療後に後悔しないためにも、きちんとトルクコントロールをした矯正治療を受けましょう。

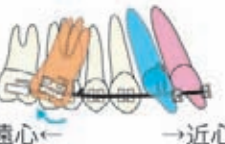


舌側 ← → 唇側

前歯を舌側に移動した反作用で大白歯が近心（前方）に傾斜しアンカーロスした状態




前歯を舌側に移動した反作用で大白歯を遠心に回転させた状態



遠心 ← → 近心

アンカレッジプレパレーションにより大白歯を遠心に傾斜させた状態



アンカレッジプレパレーションにより大白歯を遠心に回転させた状態

ヒルマトギオのホッとひと息

横田基地の軍民共同使用が話題になっていますが、横田といえればかつて基地で働くアメリカ人の矯正患者さんを多く診たこともあって、基地の矯正医とよく行き来したことなどを懐かしく思い出します。毎週土曜の午前中は基地からの患者さんで待合室は埋まったものです。その頃は必要に迫られて英会話をよく勉強しましたが、患者さんが英会話の良い先生でもありました。

出っ歯のことを英語で通俗的にバック・ティース (buck teeth) といいますが、これは出っ歯が雄ジカ (buck) の口元に似ていることに由来します。バックスキンという革製品は雄ジカの皮のことですが、日本ではその発音から裏皮とよく誤解されます。裏皮をなめた革はスエード (仏語) といいますが、back skinという単語は英和辞典にはありません。

さて、出っ歯はバック・ティース、では受け口は何というのでしょうか。

口臭予防 その3

＊この論文はココアが持つ口臭抑制効果を研究したものです。

唾液中に歯周病菌が存在した健康な成人男性18名を対象に、ココア飲料を用いた臨床試験を7日毎の唾液採取と7、14、21日後の口臭測定というスケジュールで行なった。試験に用いたココア飲料の成分は(1回分100ml当り)純ココア8gで、これを朝昼晩の食後に飲用し、飲用後1時間はうがいや歯磨きを避けさせた。その結果、ココア飲用後には唾液中の総菌数に対する3種の歯周病原菌は、いずれも統計学的に有意な差で減少した。

(Dental Tribune 2006.1 Vol.2)

また18名中、主な口臭原因物質(揮発性硫黄化合物類)の数値が高い8名に、ココア飲用前、2週間飲用後、飲用中止1週間後に口臭を測定した結果、飲用直後はすべての数値が低下したが、飲用中止1週間後には飲用前のレベルに戻っていた。

これらの試験結果から、ココアが歯周病の予防だけでなく、歯周病が原因で生じる口臭の抑制にも有効な予防食品となり得ることがわかった。(了)

鶴見大学歯学部口腔細菌学教室教授・前田伸子

昨年一月から治療を開始した当院スタッフの治療の様子を経過とともに解説入りで掲載。詳細はHPで。

ひるま矯正歯科より

当院ではスタッフ一同、より良い医療サービスの提供に日々努力しているつもりですが、受診者の立場からすれば至らぬ点に気づくことも多々あるかと思えます。当院へのご要望やご提案など、お気づきの点がありましたら是非お教えください。


ご投稿は、携帯電話でQRコードを読みとるか、パソコンで左記アドレスから「改善カード」のページに行き、手順に沿ってお書き込みください。

記入は無記名で、ご投稿から個人を特定することはできない仕組みになっておりますので、安心して忌憚のないご意見をお寄せください。

いただいた貴重なご意見は、より良いサービスの提供と質の向上に役立てさせていただきます。

▼パソコンから
http://www.hiruma.or.jp/pci/

▼紙面の都合上「矯正豆知識」は休載します



◆携帯電話から◆